

2017年2月15日

東京都中央区晴海一丁目8番10号
株式会社エンゲージメント・ファースト
代表取締役社長 原 裕

ドリームデザインの代表取締役 石川淳哉氏が、 社会課題解決型の提案・プランニング アドバイザーに就任

株式会社エンゲージメント・ファースト(本社:東京都中央区、代表取締役:原 裕、以下「エンゲージメント・ファースト」)は、株式会社ドリームデザインの代表取締役 石川 淳哉氏を Chief Shared Value Creative Producer として迎え、デザイン思考で社会課題解決型ソリューションを顧客に提供いたします。

■背景

近年、ビジネスと社会課題解決の両方の目的を達成する戦略を掲げ、実践する企業が増えてきています。一方、消費者も社会課題解決への関心が高まり、このような課題にコミットする企業が提供する商品・サービスの購入意向が高まってきています。

エンゲージメント・ファーストは Shared Value Agency®(共有価値創造代理店)として、企業が社会課題をビジネスで解決するマーケティングアプローチを推進しています。この度、デザイン思考による「Social Good Producer」として、クリエイティブ領域における第一人者である石川氏をエンゲージメント・ファーストに迎えることで、提案力や実行力の強化を図ってまいります。

■石川 淳哉氏からのコメント:参画の理由や今後の展望等

「世界が劇的に変化をしています。私たちの想像を遥かに超えるスピードで、予想のつかない着地点を見せはじめました。2030年には、地球がもう一つ必要になってしまうとも言われています。予定調和の手順では、もはや生活者の選択リストに選ばれることもないかもしれません。そんな中、勇気を持って自社とステークホルダーと地球のために動き始めた企業が生まれています。明日朝起きたら、ある企業が CSV(※1)企業に生まれ変わっていることはありません。ある社内の決め事から、また一つの商品から、サービスから、事業部から、少しずつ変化をしていくのだらうと思います。社会的価値と経済的価値の両方を成立させる、Shared Value Agency®(共有価値創造代理店)のクリエイティブ担当として、勇気ある企業と共に歩いていけることを楽しみにしています。」

■石川 淳哉氏プロフィール

株式会社ドリームデザイン 代表取締役。公益社団法人 助けあいジャパン 共同代表理事。世界のさまざまな社会課題を解決するために、クリエイティブの可能性を追求する人生と決断。

主な仕事に、書籍『世界がもし100人の村だったら』、イベント「2002 FIFA WORLD CUP PUBLIC VIEWING IN TOKYO」、ピースアートプロジェクト「retired weapons」、311 復興情報配信プロジェクト「助けあいジャパン」、アルバム「日本の恋と、ユーマンと。」などがある。

自宅に太陽光発電を導入、EV車にシフト。2017年、出身地大分県別府市で温泉力発電を開始。御殿場に仲間と400坪の畑を借り、完全無農薬野菜生産中。防災士。



株式会社ドリームデザイン:<http://dream-d.net/>

石川 淳哉氏プロフィール:<http://dream-d.net/ishijun/>

News Release

※1 CSV(Creating Shared Value＝共通価値の創造):企業の競争戦略論の世界的第一人者として知られる米ハーバード大学のマイケル・ポーター教授が米ハーバード・ビジネス・レビュー誌の2011年1月・2月合併号(日本語版はダイヤモンド社「DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー」2011年6月号)に寄稿した論文で提唱した概念。CSVとは、「社会的課題の解決と企業の利益、競争力向上を同時に実現させ、社会と企業の両方に価値を生み出す取り組み」を意味します。

■ 株式会社エンゲージメント・ファースト

所在地:東京都中央区晴海一丁目 8 番 10 号 晴海アイランド トリトンスクエアオフィスタワーX 37 階

代表者:代表取締役 原 裕

資本金:10,000,000 円

Facebook:<http://www.facebook.com/engagement1st>

■ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社エンゲージメント・ファースト

担当 萩谷

TEL:03-5144-0640 / mail:engagement_first@members.co.jp

■ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社メンバーズ 経営企画室

広報担当 岡田

TEL:03-5144-0660 / mail:press@members.co.jp